

## JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	井後 幸太郎	会員番号:	8870	事務局整理記入欄	北海道 - 146
分水嶺区分:	308西～H191～H190キムンタツコップ岳～林道出合い	(3)山行日:	2005年	3月	28日	(4)天候	晴:積雪 2m

### (5)参加者氏名および会員番号

### サポート要員氏名および会員番号

安田 成男	6195			畠山 迪子	12850		
高澤 光雄	5308			藤内 英夫	11883		
		計	2名			計	2名

### (6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		H191 333.6～H190キムンタツコップ岳											
アプローチ:		札幌～八雲～上八雲(往復)											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	サツルハツ川C1	上八雲	140	8	54.8	42	19	11.7	85		4:55		8,9
分水嶺到達点	308西	八束	140	7	2.7	42	20	38.3	300		7:20	B-4	8
H191	333.6	八束	140	7	51.2	42	21	4.3	334		8:05	B-4	
H190	キムンタツコップ岳	八束	140	7	58.2	42	21	27.0	322		8:20	B-4	
分水嶺離別点	林道出合い	八束	140	8	47.1	42	21	22.8	26		9:15	B-4	8,9
歩行終了点	サツルハツ川	上八雲	140	8	54.8	42	19	11.7	85	11:37		B-4	
総歩行時間(休憩時間を除く):												5時間30分	

### (7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H191	333.6				積雪で確認出来ず。
H190	キムンタツコップ岳				"

### (8)人工施設の現況および地形図との相違点

分水嶺までは林道。その後林道に導かれ、堅雪のうえツボ足で歩く(終日) キムンタツコップ岳を越してからも、また林道上を歩いて帰る。

### (9)水および植生に関連した特記事項

植林の為的林道が整備されている。

### (10)その他の特記事項


### (11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: